



「シーズン到来に思う！」



上齋原小学校に赴任してすぐ、子どもたちに得意なことを尋ねるとほとんどの子どもたちが「スキーとクロカン。」と答えました。クロカンというのは、クロスカントリースキーのことです。運動場で練習するということです。正直、ちよつと想像がつかみませんでした。

12月になると雪が積もり「なるほど！」と納得しました。

昨年度は早くから雪が降り、1年間の3分の1は雪に埋もれている校庭に驚きました。

今年は暖冬で、子どもたちは雪を待ちながらも校庭でしっかり遊んで二期を終えました。そして、冬休みの間にやっと雪が降り、三学期が始まりました。

校庭での雪遊びや雪祭り集会、学園内でのクロスカントリースキー、そして、恩原での雪像作りにスキー学習、スキー大会（アルペン・クロスカントリースキー）等々。上齋原小学校ならではの三学期です。

ところで、上齋原小学校にいる子どもたちのほとんどは私よりもスキーが上手です。そして、子どもたちのすごいところは、スキーの腕前もさることながら、先生である私が自分より下手だからといって、それを馬鹿にするような子が一人もいないということです。また、先生たちの指導の下、どの子も実に素直に一生懸命がんばるということです。

最初はスキーの板をつけて歩くこともできなかった一年生も、家族の応援や地域の方々の協力を得て上達していき、スキー大会が開催される日には、あの恐ろしい（私にとって）恩原高原のパノラマ第2ゲレンデの中央から、見事な滑走をしてタイムを競い合うまでになるのです。

この冬もまた、それまでの努力と持てる力を発揮して、子どもたちは新たな自信と誇りを手に入れてくれることでしょう。

厳しいけれど、とっても楽しみな季節がやってきました。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

上齋原小学校 池田 啓子

のびのびひろば

おじいちゃん・おばあちゃん
と
いっしょにあそぼう



冬休みが終わり保育園では、こま回しやかるた取り、たこあげなど、お正月あそびを楽しんでいます。1月11日に行われた祖父母参観日では、多くのおじいちゃん・おばあちゃんが参加してくださり、子どもたちと一緒に、お正月あそびや触れ合い遊びをして、楽しい時間を過ごしました。



高く飛ぶかな？

年少児クラスでは、おじいちゃん・おばあちゃんと亥年にちなんで、亥だこ作りに挑戦しました。



おひざの上は、
あったかいなあ。

小さいお友達は、おじいちゃん・おばあちゃんと触れ合い安心しているのか、笑顔が溢れていました。

おじいちゃん・おばあちゃんも嬉しそう

♪わらべうた～『いちり にり さんり』

いちり

① 子どもの足首を軽くさわる。

にり

② 両ひざを軽くさわる。

さんり

③ 膝腹を軽くさわる。

しりしりしり

④ わきの下をくぐる。



(芳野保育園)